

## 夜間・休日に急病になったとき… どうしたら？

### 1. こんなとき、どうすればいいの？

#### ①急患センターを受診したほうが良い場合

- ・ 生後3か月未満の赤ちゃんが38℃以上の熱を出した
- ・ 顔色が悪い、グッタリしている、水分がとれない
- ・ 初めてけいれんをおこした、意識がぼんやりしている
- ・ せき込みがひどく、息が苦しそう
- ・ 何度も吐く、吐いたものに血液・胆汁(緑色)が混ざる
- ・ 水のような便が1日6回以上、または血液混じりの便が出た
- ・ 激しい頭痛・胸痛・腹痛がある
- ・ 頭を打った後、しばらく意識がなかったり、吐き気がある
- ・ やけどの水ぶくれの範囲が子どもの手のひらより広い
- ・ 1/2本以上のタバコ、医薬品、洗剤などを飲んだ
- ・ 何かを飲み込んだとたんにせき込んで、呼吸がおかしい



#### ②救急車を呼んだほうが良い場合

- ・ 意識がない、けいれんが5分以上続く
- ・ 顔色や唇が青くなるほどの呼吸困難がある
- ・ 出血が止まらない

#### ③あわてる必要がない場合

- ・ 急な発熱や下痢であっても、機嫌が良く、食欲がある
- ・ 何回か吐いても、しばらくしたら水分がとれ、元気がある

※インフルエンザ迅速検査は、発熱してすぐには検査しても陽性にでません

機嫌が良く、食欲があるときは翌日かかりつけ医に受診しましょう

※様子を見ていて状態が悪化したときは、受診するようにして下さい

※判断がつかないときは、☎522-9999(テレフォンセンター)

又は#8000(福岡県小児救急医療電話相談)をご利用下さい



### 2. つれて行くときの注意

- ① お子さんの様子(熱、食事の状況など)が分かる人が一緒に行き、「いつもとどう違うか」を明確に伝えましょう
- ② 診断の手助けになるもの
  - ・ 体温表、飲んでる薬が分かるもの(お薬手帳など)
  - ・ 下痢や血便のときは、便を持って行く
- ③ 持っていくと便利なもの
  - ・ 待ち時間が長いことがあるので、ミルク、おむつや着替え、お気に入りのおもちゃなど
- ④ 忘れずに持っていくもの
  - ・ 健康保険証、乳児医療証、母子健康手帳

※ゼイゼイや息が苦しい、何度も吐いた、おなかを強く痛がる、顔色が悪くグッタリしている、異物を誤飲したなどのときは早めに看護師へお申し出て下さい。

※軽症の場合は診察が後になることがあります。